

一期一絵・・・

# SILKLAND

gallery news & communication

No.148

ギャラリー通信

Jun2021

<https://www.silkland.co.jp>



《笑うヒョウ-森と月》P12

## ～ 月の光りに照されて～ 鈴木 強 展

6月13日(日)～26日(土)

開廊時間:11:00→19:30(土・日・祝祭日は18:30まで) ※ 最終日は午後5時閉廊

作家来場日: 6/15(火),19(土),23(水),26(土) ※ 午後1時～5時

## ごあいさつ

「笑う動物」達や日本美術の古典に想を得た、現代の琳派とも形容される鈴木強が描き出す世界には、その時代や風俗を掘り下げながら、愛情とユーモアが滲み出すような作品で満ちています。当画廊7回目の今展で作家が着目した動物は「ヒョウ」。静かに獲物を待つ姿と、世の中の情勢を見据えようとする私たちの今が、作家の創作を掻き立てるヒントとして影響を与えたようです。古きをたずねながらも、今を生きる人々への問いかけは、より強い眼差しで訴えかけてきます。どうぞこの機会にぜひご堪能ください。

2021年6月

シルクランド画廊



《笑うヒョウ-月光》86×45cm



《笑うヒョウ-森》F8



《笑うヒョウ》P10

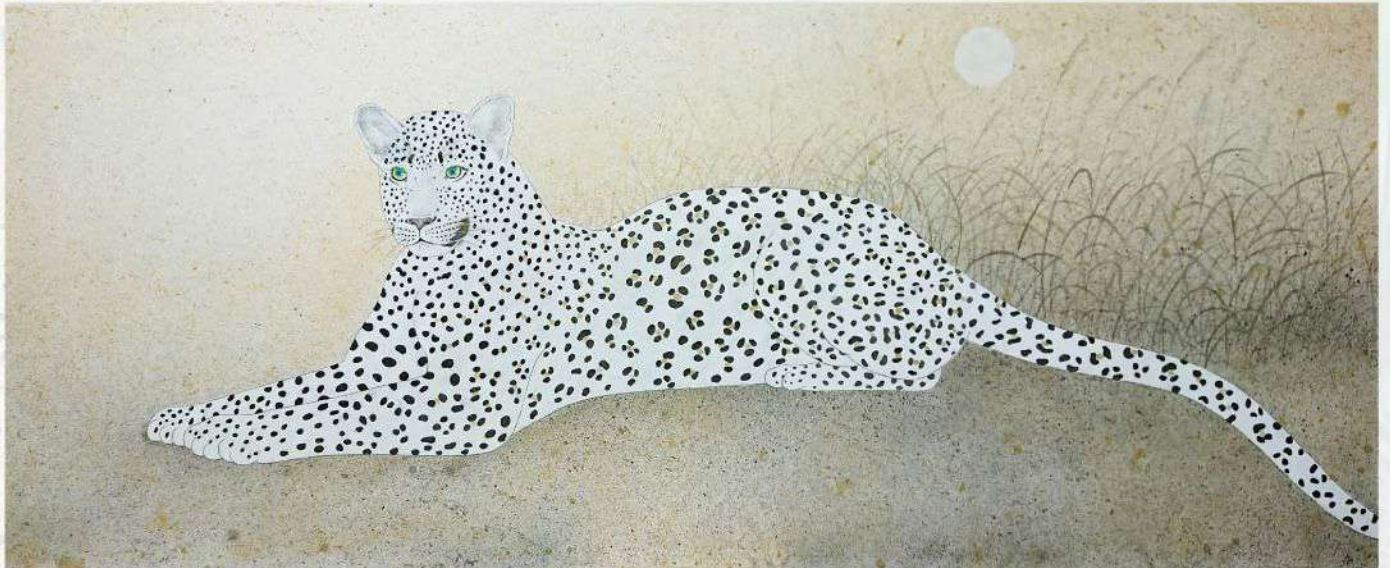
QRコード



YouTube  
「シルクランド画廊チャンネル」

展覧会の会期に合わせて制作した動画を  
YouTubeにてご視聴いただけます。

鈴木 強 作品号単価：6万円



《笑うヒョウ-静かな風》56×137cm



《笑うヒョウ-森と月》P12



《笑うヒョウ-月光》86×45cm

Information  
展覧会情報

6/27 - 7/3  
常設展

7/4 - 17  
日本画三人展

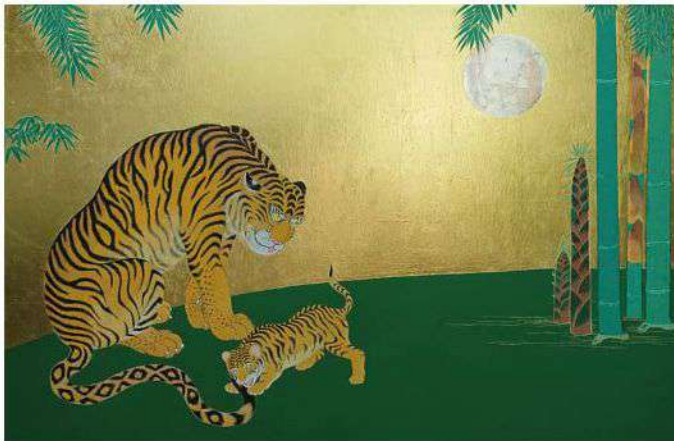
7/18 - 8/14  
サマーセレクション



《笑う竜》F4



《笑うトラ》96.5×145cm



《笑うトラ》96.5×145cm



《笑うツルとゾウ》変形15号



## メッセージ

ヒョウを描きだして二年程になりました。  
森の中でじっと息を潜め獲物を待つヒョウ。  
自然のきびしさと対峙し生命をつなぎ続ける  
ヒョウの姿に、今の私達をうつし鏡の様に描  
き出したかったのかも知れません。その生命  
力は月の光りに輝いています。

鈴木 強

## 鈴木 強 Tsuyoshi Suzuki

1956 静岡県生まれ / 1983 多摩美術大学大学院美術研究科修了(堀文子教室) / 2004~2009 東京田中短期大学講師 / 1976 グループ展参加「KNOB展/ 形象展/ 漣の会/ 万葉の絵を描く」他 1979~ 春季創画展、'80 創画展入選 / 1983~ 個展「傾き者旅日記」「笑う動物」シリーズ 毎年開催 / 2000 「ワニと男とダイオキシン」インスタレーション展開催 / '05 アートフェア東京 香染美術 / '09~個展 シルクランド画廊 / '17 「動物美術館」茅ヶ崎市美術館

作品収蔵: 北里大学医学部・Bloomberg Japan・木内建設(株)・マウンティンミュージアム・横浜美術館(賛美小舎/ 上田コレクション)・愛媛県立美術館

## シルクランド画廊

〒104-0061 東京都中央区銀座 6-5-11 第15丸源ビル1階  
Tel 03-5568-4356 Fax 03-5568-4357  
<https://www.silkland.co.jp> e-mail [gallery@silkland.co.jp](mailto:gallery@silkland.co.jp)

アクセス ■ 地下鉄丸の内線、銀座線、日比谷線「銀座駅」B7,C2出口 徒歩2分 ■ JR「新橋駅」銀座出口 徒歩6分

